

# ティーチング・ポートフォリオ

筑波学院大学 経営情報学部 ビジネスデザイン学科  
浅見道明



筑波学院大学

TSUKUBA GAKUIN UNIVERSITY

## 目次

教育の責任	1
1. 何を担当しているのか	1
2. 担当科目	1
教育の理念	2
1. 積極的に英語を使う学生の育成	2
2. 2	
3. 2	
教育の方法	3
1. 内容中心指導法を取り入れた授業	3
2. 講義における学生のアウトプットの重視	3
3. 3	
教育の成果 および 今後の目標	4
参考資料	4

## 教育の責任

### 1. 何を担当しているのか

総合教養科目群外国語科目、入門科目群、専門基礎科目群グローバルコミュニケーションコース

現在（2021年度現在）の担当科目とその概略は以下のとおりである。

科目名	対象学年	受講人数※	授業形態	必修選択	科目区分 (カリキュラムにおける位置づけ)
EB Integrating English Grammar into Communication	1-4	16	講義	選択	総合教養 (1年次から履修できる外国語科目)
中級リーディング	1-4	13	講義	選択	総合教養(2年次から選択できる外国語科目)
English for Academic Purposes Basic⑤	1-2	10	講義	選択	専門基礎(2年次から選択できる外国語科目)

※受講人数は過去の実績による平均受講人数

## **教育の理念**

### **1. 積極的に英語を使う学生の育成**

担当科目は文法やリーディングであるが、ルールを学んだり、英語を日本語にするだけではなく、ルールをコミュニケーションや実際に内容のある文章を書くときに使えるようにする。また、英文を読むだけでなく、その内容を話せるまでインプットすることを目標にしている。

### **2. 学生のアウトプットを目標とした授業**

英文の理解に終わらず、学生が自ら内容を英語で再話したり、感想を述べたり、感想を英語で書いたりすることを目標にしている。つまり、聞いたり、読んだりした英文を音で記憶に残すことを目標にしている。こうすることで、次に同じ単語や文や発音に出会った時に、それらが理解できたり、自分が使えるようになることを目標にしている。

### **3. 英語発音を意識した授業**

自分が発音できなければ英語音を聞くことはできないという。そこで、単語単体ではない英文をどのように発音するかを指導することを目標にしている。単音のクリアな発音ではなく、超分節音素を指導し、実生活の中で英語がどのように発音されるかを指導している。

## **教育の方法**

### **1. 内容中心指導法を取り入れた授業**

英文法のルール説明や英文の日本語翻訳を目標とするのではなく、英文の内容を理解し、それを学生が自分の言葉で話したり、書いたりすることを目標とした授業を行っている。こうすることで、実生活のなかで英文法がどう使われるか、語彙がどんな語と一緒に使われるか、どんな英文の中で使われるかを理解できるようになる。

### **2. 学生のアウトプットを意識した授業**

英文法やリーディングの授業でも学生が学んだ英文を他人に紹介する文章を書いたり、学んだ英文を自分の言葉で話したりする活動を毎回取り入れている。

## 教育の成果 および 今後の目標

中級リーディングでは、全員が1回以上クラスの前で学んだ英文について話す活動を行った。話した学生にはポイントを与え、全員がよい成績を残した。EB Integrating English Grammar into Communication では Google Classroom で学んだ英文やその感想を他人に伝える英文を書いた。すべての Unit の英語の感想がスプレッドシートに残っている。また、提出した英文はコメントをつけて返却した。これにより、学生のライティング能力が上がったことがわかる。EPA Basic では音読を多く取り入れ、内容の定着をうながした。

## 参考資料

Google Classroom (URL : <https://classroom.google.com/u/0/c/MzEzMjYxMTAwNzI4>)

Google Classroom (URL : <https://classroom.google.com/u/0/c/NDk0MzcyMzk4MDUw>)

Google Classroom (URL : <https://classroom.google.com/u/0/c/NDk0Mzg1NjUyNjk1>)

授業で使用した Powerpoint (部外秘)

『カナ活用 英語のリズムとレダクション』 島岡丘著 (洋販出版)

『日本語からスーパーネイティブの英語へ』 島岡丘著 (創拓社出版)

『日本語で覚えるネイティブの英語発音』 島岡丘・島岡良衣著 (ダイヤモンド社)

『発音の教科書』 静哲人著 (テイエス企画)

『英語音声学入門』 松坂ヒロシ著 (研究社出版)

『第二言語習得研究から見た効果的な英語学習法・指導法』 村野井仁著 (大修館書店)